

プレスリリース（2024年6月4日）

オートリブとXPENG AEROHTが空飛ぶクルマ向けの未来の安全ソリューションの開発で協力

自動車安全システムで世界をリードするオートリブ（NYSE 略称：ALV、SSE 略称：ALIVsdb）の子会社であるオートリブ中国（Autoliv China）とアジアにおける空飛ぶクルマのトップイノベーターである XPENG AEROHT が、未来のモビリティのための安全ソリューションの開発に向けた戦略的協力協定を締結しました。



空飛ぶクルマは長年構想止まりでしたが、技術の進歩により、この分野に大きな進展がありました。未来のモビリティの安全性に対する共通のコミットメントに基づき、オートリブと XPENG AEROHT は空飛ぶクルマの安全ソリューション開発に向けた様々な取り組みを協力して行っています。

「オートリブは常に、未来のニーズに合わせた新しい画期的な安全ソリューションを模索しており、空飛ぶクルマの開発は我々にとって興味深い分野です。XPENG AEROHT はこの分野の最前線で活躍しているため、この新しいかたちのモビリティを安全にする新たな機会を模索できることを嬉しく思っています。XPENG AEROHT の先進技術と我々の安全ソリューションに関する専門技術を持ち寄ることで、空飛ぶクルマを実現する上で重要な役割を共に果たすことができると信じています」とオートリブ中国社長 孫逸（Sng Yih）氏は述べています。

小鹏汽車（XPENG Inc.）傘下の XPENG AEROHT は、アジアにおける空飛ぶクルマのトップイノベーターです。インテリジェントビークル技術と航空技術を融合し、個人ユーザー向けの最も安全な電気式空飛ぶクルマを提供することに取り組んでいます。

XPENG AEROHT 創設者兼社長 Deli Zhao 氏は、「XPENG AEROHT とオートリブは同じ文化的 DNA を持っており、それにより密接に連携し一連の事業を推進してきました。今回の戦略的パートナーシップは、両社の関係を新たなレベルに引き上げるものであり、XPENG AEROHT のサプライチェーンが包括的にアップグレードされることを意味しています。両社の盤石な協力関係を通じて最高の安全性を備えた空飛ぶクルマを共に作っていくことを楽しみにしています」と述べています。

両社は、イノベーションとコラボレーションにより、新しいモビリティの機会を捉えた市場をリードするソリューションを実現していきます。

以 上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

Media: media@autoliv.com, Gabriella Etemad, Tel +46 (70) 612 64 24

Investors & Analysts: ir@autoliv.com, Anders Trapp, Tel +46 (0)8 587 206 71

Investors & Analysts: Henrik Kaar, Tel +46 (0)8 587 206 14

オートリブ グローバルについて

Autoliv, Inc. は、自動車安全システムをグローバル規模で提供するリーディングカンパニーです。当社は子会社を通して、世界中の主要自動車メーカー向けに、エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイール（ハンドル）などの安全保護システムを開発、製造および販売しているほか、歩行者保護、二輪車のライダー向けのコネクティッドセイフティサービスや安全ソリューションも開発しています。オートリブでは、継続して先進的なソリューションを提供するために、モビリティセイフティのスタンダードに挑戦し、再定義しています。

25カ国に広がる約70,000人もの従業員は、「Saving More Lives（より多くの命を守る）」という当社のビジョンに真摯に取り組んでおり、どんな業務においても品質を最も重視しています。14カ所にテクニカルセンターを配置し、20の衝突試験装置を保有しています。2023年度の売上高は、105億米ドルです。株式をニューヨーク証券取引所（NYSE: ALV）に、スウェーデン預託証券をナスダック・ストックホルム（ALIV sdb）に上場しています。

オートリブ株式会社（オートリブ 日本法人）について

オートリブは1987年に日本でオフィスを立ち上げ、35年以上もの間、主に日本の完成車メーカー向けに自動車を含めたモビリティの安全ソリューション（エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイールなど）の開発、製造、販売を行っています。日本のお客様の営業窓口としてグローバルでも重要な拠点であり、テクニカルセンター、生産工場、営業拠点を日本国内に持ち、2,000人以上の従業員が働いています。

2023年度の売上高は、1,221億2,900万円です。

さらに詳しい情報は、以下を参照してください。

www.autoliv.com オートリブグローバルサイト（英語）

www.autoliv.jp オートリブ株式会社（日本）オフィシャルコーポレートサイト（日本語）

セーフハーバー（免責）事項

本文書には、歴史的事実ではなく、1995年の民事証券訴訟改革法にて定義される範囲内で将来の見通しに関する記述とみなされる記述が含まれています。そのような将来の見通しに関する記述には、オートリブまたはそのマネジメントが、将来起こるであろうと考えるまたは予想する活動、事象または展開を示す記述が含まれます。すべての将来の見通しに関する記述は、現時点での我々の期待、さまざまな仮定および第三者から入手したデータに基づいています。我々の期待と仮定は誠実に表現されており、それらには合理的な根拠があると考えています。しかしながら、そうした将来の見通しに関する記述が実現する、または正しいと証明される保証はありません。なぜなら、将来の見通しに関する記述は、本質的に既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因の影響を受けることになり、それらが、そうした将来の見通しに関する記述によって示されるまたは暗示される将来の結果、実績または成果とは実際には大きく異なる将来の結果、実績または成果をもたらす可能性があるからです。数多くのリスク、不確実性およびその他の要因が、将来の見通しに関する記述にて示される結果とは実際には大きく異なる結果をもたらす可能性があります。本書またはその他の文書に含まれる将来の見通しに関する記述について、当社は、1995年の民事証券訴訟改革法に示される、将来の見通しに関する記述に対するセーフハーバー（免責）の保護を主張します。また、当社は、法律にて要求される場合を除き、新しい情報または将来の事象を踏まえて将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負いません。

※本資料は2024年6月4日にオートリブ本社（スウェーデン）で発表されたプレスリリースの日本語版です。英語版は以下のリンクからご確認ください。

<https://www.autoliv.com/sites/default/files/pr/202406034708-1.pdf?ts=1717483716>